

【注意事項】

R20TS0565JJ0100

Rev.1.00

統合開発環境 CS+

2020.04.16 号

概要

統合開発環境 CS+の使用上の注意事項を連絡します。

1. RL78 ファミリの依存関係の更新によるラピッド・ビルドに関する注意事項

1. RL78 ファミリの依存関係の更新によるラピッド・ビルドに関する注意事項

1.1 該当製品

- 統合開発環境 CS+ for CC V8.02.00 以降
- 【無償評価版】統合開発環境 CS+ for CC V8.02.00 以降
- CC-RL V1.00.00 以降

1.2 該当デバイス

CS+ for CC に対応する RL78 ファミリ

1.3 内容

ファイルの依存関係の更新により、ラピッド・ビルドを繰り返し実行し続ける場合があります。

※ ロード・モジュールは正しく生成されています。

1.4 発生条件

以下の(1)～(4)の条件をすべて満たし、ラピッド・ビルド機能が開始された場合に発生します。

- (1) デバッグ専用プロジェクト以外の(CC-RL)プロジェクトを開いている。
- (2) [依存関係の更新タイミング]を[ビルドごと]に設定している。^{*1}
- (3) [利用可能な場合、依存関係の更新にコンパイラを使用する]の設定が有効になっている。^{*1}
- (4) ラピッド・ビルド機能が有効になっている。^{*2}

^{*1} : [ツール]メニュー→[オプション...]を選択して開く[オプション]ダイアログの[全般 - ビルド]で設定できます。

^{*2} : [ビルド]メニュー→[ラピッド・ビルド]により有効、無効を切り替えられます。

ラピッド・ビルド機能は以下のいずれかの操作をした場合に開始します。

- プロジェクトに追加している以下のいずれかを更新した場合
 - ・ C ソース・ファイル
 - ・ アセンブリ・ソース・ファイル
 - ・ ヘッダ・ファイル
 - ・ リロケータブル・ファイル
 - ・ シンボル・アドレス・ファイル
 - ・ オブジェクト・ファイル
 - ・ ライブラリ・ファイル
- プロジェクトにビルド対象ファイルを追加、または削除した場合
- オブジェクト・ファイル、およびライブラリ・ファイルのリンク順を変更した場合
- ビルド・ツール、およびビルド対象ファイルのプロパティを変更した場合
- 以下のいずれかの操作で依存関係の更新を行った場合
 - ・ [ビルド]メニュー→[依存関係の更新]または[<対象>の依存関係の更新]の選択
 - ・ Python コンソールの `build.Update()` 関数を使用

1.5 回避策

発生条件(2)～(4)の設定のいずれかを以下のとおり変更することで回避できます。

- (1) 発生条件(2)の[依存関係の更新タイミング]を[初期化ビルド時のみ]に設定する。^{*1}
- (2) 発生条件(3)の[利用可能な場合、依存関係の更新にコンパイラを使用する]の設定を無効にする。^{*1}
- (3) 発生条件(4)のラピッド・ビルド機能を無効にする。^{*2}

^{*1} : [ツール]メニュー→[オプション...]を選択して開く[オプション]ダイアログの[全般 - ビルド]で設定できます。

^{*2} : [ビルド]メニュー→[ラピッド・ビルド]により有効、無効を切り替えられます。

1.6 恒久対策

CS+ for CC V8.04.00 で改修予定です。(2020 年 7 月公開予定)

※ 恒久対策後は依存関係の更新でラピッド・ビルドを開始しません。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Apr.16.20	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。